

## ■教員情報

氏名／name		住本克彦／sumimoto katsuhiko
職 位		健康保育学科長、教授
所 属		健康保育学科
学 位		学校教育学修士
免許・資格		中学校教諭1級免許状(社会)、高校教諭2級免許状(社会)、小学校教諭2級免許状、小学校教諭1級免許状、社会教育主事免許取得(神戸大学)、学校心理士資格取得(日本教育心理学会)、上級教育カウンセラー資格取得、学校カウンセラー資格取得(日本教育相談学会)、認定スーパーバイザー資格取得(日本カウンセリング学会)、S G E (構成的グループエンカウンター) 公認リーダー資格取得、ガイダンスカウンセラー資格取得
実務経歴		公立小学校教諭としての実務経験を持つ 不登校支援施設指導主事・心の教育総合センター主任指導主事(兵庫県教育委員会)としての教育相談等の実務経験を持つ
専 門		教育学, 学校カウンセリング, 生徒指導, 教育相談, 道德教育
授業	大学	教育学総論、保育者論、教育相談(幼)、教育実習、卒業研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(健康保育学科)、保育・教職実践演習、教育実習指導、教育実習 生徒指導論、教育相談(養)(看護学科)
	大学院	—
研究テーマ・研究業績		<p>【研究テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いのちの教育」カリキュラムモデルの開発</li> <li>・「いじめ防止教育プログラム」・「不登校支援教育プログラム」等『心の教育実践プログラム』の開発</li> </ul> <p>【研究業績】</p> <p>主要著書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住本克彦：やる気を失っている子の臨床心理。梶田叡一(編)，やる気を育てるやる気を引き出す。金子書房，91-104，2012.</li> <li>・住本克彦：生徒指導と教育相談－教育相談を生かした生徒指導の展開－。中田正浩・松田智子(編)，次世代の教育原理。大学教育出版，125-134，2018.</li> <li>・住本克彦：エンカウンターで不登校対応が変わる。図書文化社，2010.</li> <li>・住本克彦：「教育制度改革」の現況把握。中田正浩(編)，新しい視点から見た教職入門。大学教育出版，125-134，2018.</li> <li>・住本克彦：エンカウンターでいじめ対応が変わる。國分康孝，國分久子(監)，図書文化社，2019.</li> </ul> <p>主要論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住本克彦：小学生・中学生・高校生の「いのち」に対する意識の実態－「いのちの教育」に関する質問紙調査結果をとおして－(科学研究費助成事業・基盤研究(B) 課題番号24330254研究課題名「いのちの教育カリキュラムモデルの開発的研究」(2012～2014)。環太平洋大学研究紀要，9，10-19，2014.</li> <li>・住本克彦，田村仁志：特別支援教育の視点に立った中学校区の連携の在り方に関する一考察－保育所・幼稚園・小学校・中学校を10年間連携させた教育実践モデルの提案－。環太平洋大学研究紀要，10，100-110，2016.</li> <li>・住本克彦：大学におけるアクティブ・ラーニングを取り入れた授業展開への試み－『保育原理』の授業実践を通して進める「主体的・対話的で深い学び」－。新見公立大学紀要，37，7-13，2016.</li> </ul>

・住本克彦：「命の教育」の一環としての「いじめ防止教育プログラム」開発に関する一考察－文部科学省のいじめ防止対策事業を踏まえて－. 新見公立大学紀要, 39, 79-84, 2018.

・住本克彦：生徒指導・教育相談における実践課題に関する一考察－『保・幼・小連携』に焦点を合わせて－. 新見公立大学紀要, 38(2), 71-76, 2018.

研究キーワード

教育学、学校カウンセリング（心の教育・いのちの教育）、生徒指導、教育相談、道徳教育・心のケア

地域活動

- 1) 新見市教育委員会 教育委員
- 2) 新見市子ども・子育て支援会議 委員長
- 3) 新見市教育委員会・「学校における危機対応・心のケア」緊急支援チーム・学識経験者
- 4) 新見千屋温泉いぶきの里経営諮問委員会 諮問委員
- 5) 大学コンソーシアム岡山 運営委員会 運営委員
- 6) 岡山県保育士養成協議会 理事
- 7) 岡山県いじめ問題対策連絡協議会 会長
- 8) 岡山心理学会 理事
- 9) 岡山県教育委員会 いじめ対策委員会 委員（学識経験者）
- 10) 岡山県教育委員会『思春期サポート事業』講師（スクールカウンセラー）
- 11) 岡山市教育委員会 岡山市教育相談室・岡山市適応指導教室 専門相談員
- 12) 兵庫県こども家庭センター（児童相談所）児童虐待等対応専門アドバイザー
- 13) 兵庫県明石市スーパーバイザー（明石市教育委員会）
- 14) 兵庫県稲美町教育委員会主催事業「稲美町生きる力を育む小・中連携推進委員」副委員長
- 15) 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科学校教育専攻修士課程（生徒指導コース） 同窓会会長
- 16) 滋賀県立学校いじめ問題調査委員会 委員（学識経験者：日本生徒指導学会 推薦）
- 17) 奈良県私立高等学校第三者委員会評価委員
- 18) 日本カウンセリング学会関西支部 事務局長
- 19) 兵庫県教育委員会 県立高等学校 特別非常勤講師
- 20) 高大接続事業スーパーバイザー（子どもたちが輝くクラスづくりのための総合質問紙調査「i-check」〈東京書籍〉を通じた学級づくり）

URL

実務経験と授業科目との関連性（担当する科目に対して、どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	科目名	履修学年	単位数	学 科	授 業 内 容
	教育学総論	2	2	健康保育学科	本科目は、保育原理・教育原理の基礎的知識の理解とそれを生かした教育実践のあり方を探る目的で授業展開するが、実務担当時の実践（いじめ問題、虐待問題等への支援経験）を活かし、具体的な事例等から学べるよう学習計画を立てている。
	保育者論	1	2	健康保育学科	本科目でねらう、保育者としての「専門性」「指導力」「人間性」等の当の資質を養うために、実務担当時の実践（教員やカウンセラー、指導主事等としての経験）を活かし、具体的な事例等から学べるよう学習計画を立てている。具体的には、子育てに関する相談が保護者からあった場合、いかに信頼関係を結び、専門的な視点から支援していくかなど、具体的事例から学ばせたい。
	教育相談（幼）	2	2	健康保育学科	「第3回：事例から考える（1）：不登校・不登校やいじめ等の事例から、支援のあり方の基本を探る。」や「第4回：事例から考える（2）：学級崩壊や児童虐待等の事例から、支援のあり方の基本を探る。」「第13回：専門家・専門機関との連携」での実践的な対応について、実務担当時の実践（教員やカウンセラー、指導主事等としての実践）を活かして指導する。

教育実習	3	4	健康保育 学科	教育現場での事務的経験や実践（教員やカウンセラー、指導主事等としての経験）を活かし、準備段階から、想定される保育内容・事例等について実践的学びをさせ、観察実習、参加実習、指導実習等での指導では、理論がどう幼稚園現場で具体化されていくのかを、具体例を提示しながら指導したい。
生徒指導論	3	2	看護学科	「第3回：事例から考える（1）：反社会的問題行動の児童生徒への指導」や「第4回：事例から考える（2）：非社会的問題行動の児童生徒への指導」、「第12回：事例から考える（3）暴力行為・いじめ・不登校等の事例から、支援のあり方の基本を探る。」、「第13回：事例から考える（4）インターネットや性に関する課題、児童虐待への対応等の事例から、支援のあり方の基本を探る。」等での実践的な対応について、実務担当時の実践（教員やカウンセラー、指導主事等としての実践）を活かして指導する。
教育相談（養）	3	2	看護学科	「第3回：事例から考える（1）：不登園・不登校やいじめ等の事例から、支援のあり方の基本を探る。」や「第4回：事例から考える（2）：学級崩壊や児童虐待等の事例から、支援のあり方の基本を探る。」「第13回：専門家・専門機関との連携」での実践的な対応について、実務担当時の実践（教員やカウンセラー、指導主事等としての実践）を活かして指導する。